

「フリマみとま in 和白」の売上 16,830 円を熊本地震被災者救援募金に寄付しました！



商品説明にも気合が入っています！

去る5月15日（日）に福岡和白病院で開催された「フリマみとま in 和白」に今年も参加しました。

このフリーマーケットは、三苦を拠点に活動するNPO法人循環生活研究所に福岡和白病院が協力して開催されているもので、本学は福岡和白病院との包括的連携協定に基づく地域貢献活動の一環として昨年度より参加・協力しています。

当日は真夏を思わせる日差しの下、留学生2名を含む大学関係者8名が、朝早くから来場いただいた約2,500人の地域の方に、教職員の皆さんからご提供いただいた古着、雑貨、玩具、書籍、CD等を販売しました。

会場となった和白病院の駐車場には本

学以外にも、キッズフリマ（小学生の環境教育としての出店）、有機野菜の販売など約50店が並びました。福工大留学生の張昊さんと李偉さんは、他店に負けないよう売り込みを行いながら、小さなお子さんから高齢の方まで多くの方々と直接言葉を交わすなど異文化交流にも一役買ってくれました。

教職員の皆さんからの提供品の売り上げ金16,830円は「熊本地震被災者救援募金」に全額寄付させていただきます。また国際交流会館からは、留学生提供品の売上金に募金を加えた10,000円を別途寄付いただきました。

ご協力ご来場いただいた教職員、学生の皆さんに心より御礼申し上げます。学生課及び大学・地域連携推進室では、福岡市東部における「地（知）の拠点」を目指し、今後も社会貢献、地域や地元NPOの方々との交流に積極的に取り組んでいきます。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い致します。



提供品販売の様子



開店準備中から値段を聞かれる程の大盛況でした



会場の福岡和白病院駐車場

この件のお問い合わせは広報課へ

掲示期間 H-28-036
5月23日～6月7日